第2号様式(第3条関係)

	仁 <基	主宅改修か 基本情報>	必要な理由書																			
ſ		被保険 者番号		年齢	歳	生年 月日			年	月	日			現地確認日	年	月	B	作成日		年	月	日
5	利	被保険		要介護認定	要	支援		戛	要介護 (作		所属事業所								
]		者氏名	(該当に〇)	,	1•2		経過的 3 ·		2 • 5		成者	資	格 (作成者が介護支援専門 員でないとき。)									
		住所												氏名								
L														連絡先								
1	保	確認日	年 月 日 評																			
) 全 者	氏 名	—————————————————————————————————————																			
_	< €	。 総合的状況>																				
Γ	× 47	<u> Д Р Ј Ј///// / / </u>																福祉	用具の利	J <u>用状</u>	況と	
																	住宅改修	後の想定				
	利	用者の身体状態	元 │															●車いす●特殊寝台				
												●床ずれ防止	用具									
																		●体位変換器				
																		●てすり				
																		●スロープ				
	介護状況																	●歩行器	_			
																		●歩行補助つ ●認知症老人				
H																		■認知症を入 ■ ●移動用リント		器		
																		●腰掛便座				
																		●特殊便器				
																		●入浴補助用	具			
	/) 。	宅改修により、	En l															●簡易浴槽		ļ. <u>C</u>]	
	用者	音等は日常生活	を															●その他				
	۲	う変えたいのか																·]	
																		·]	
]	

<「総合的状況を踏まえて、①改善をしようとしている生活動作②具体的な困難な状況③改修目的と改修の方針④改修項目を具体的に記入してください。> ① 改善をしようと **→** ② ① の具体的な困難な状況(··なの **→** ③ 改修目的・期待効果をチェックした上で、 活 4) 改修項目(改修箇所) |改修の方針(・・することで・・が改善できる)を記入してください。 している生活動作 で …で困っている)を記入してください。 □トイレまでの移動 □ できなかったことをできる □ 手すりの取付け □トイレ出入口の出入 ようにする。 (扉の開閉を含む。) □ 転倒等の防止及び安全の確保 排 □ 便器からの立ち座り(移乗を含む。) □ 動作の容易性の確保 泄 □ 衣服の着脱 □ 利用者の精神的負担及び □ 排泄時の姿勢保持 不安の軽減 □ 後始末 □ 介護者の負担の軽減 □ その他(□ その他(□ 浴室までの移動 □ できなかったことをできる 口 衣服の着脱 ようにする。 口 浴室出入口の出入 □ 転倒等の防止及び安全の確保 口 段差の解消 (扉の開閉を含む。) □ 動作の容易性の確保 入 □ 浴室内での移動(立ち座りを含む。) □ 利用者の精神的負担及び 浴 □ 洗い場での姿勢保持 不安の軽減 (洗体・洗髪を含む。) □ 介護者の負担の軽減 □ 浴槽の出入(立ち座りを含む。) □ その他(□ 浴槽内での姿勢保持 □ その他(□ 引き戸等への扉の取替え □ 出入口までの屋内移動 □ できなかったことをできる □ 上がりかまちの昇降 ようにする。 □ 車いす等、装具の着脱 □ 転倒等の防止及び安全の確保 □ 履物の着脱 □ 動作の容易性の確保 □ 出入口の出入 □ 利用者の精神的負担及び □ 便器の取替え (扉の開閉を含む。) 不安の軽減 □ 出入口から敷地外までの □ 介護者の負担の軽減 □ その他(屋内移動 □ その他(□ できなかったことをできる □ 滑り防止等のための床材の変更 ようにする。 □ 転倒等の防止及び安全の確保 □ 動作の容易性の確保 そ □ 利用者の精神的負担及び の 不安の軽減 他 □ その他 □ 介護者の負担の軽減 の □ その他(活